

令和 6 年度 学校評価書 ( 計画段階 )

福岡県立

八幡南

高等学校

24

<p><b>スクール・ミッション</b> (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p>	<p>高い志を持って何事にもチャレンジし、希望を貫く信念を持った人材を育成する学校</p> <p>・多様な進路に対応したカリキュラムによる学習指導や生徒主体の学校行事・部活動・ボランティア活動等を通じて、主体性や協働性を身に付け、将来の地域を支える人材を育成する。</p>	
<p><b>スクール・ポリシー</b> (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)</p>	<p>・高い志を持って意欲的に学び、部活動・学校行事等に主体的に取り組む、心身ともにたくましい人間の育成。 ・自分の言動に責任を持ち、他者と協働して活動できる自立した人間の育成。 ・一人一人の資質・能力を最大限に引き出し、社会で活躍できる人間の育成。 ・社会の発展に寄与する意志と、主体的・協働的に課題を解決する力を身に付けた人間の育成。</p>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)</p>	<p>・大学進学から公務員・専門学校・就職まで多岐にわたる進路に応じた教育課程を編成し、様々な進路実現を目指す。 ・個に応じた指導を行うことで生徒一人一人の自己実現を目指す。 ・地域社会等と連携した「総合的な探究の時間」でキャリア教育を推進する。</p>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)</p>	<p>・志高く夢の実現を目指し、主体的に学習に取り組み、努力して自らの学力を伸ばそうとする人。 ・学習活動に加えて部活動や生徒会活動、学校行事及びボランティア活動等に積極的に参加しようとする人。 ・高い志を持って何事にもチャレンジし、幅広い進路の中から自らの進路希望を開拓しようとする人。</p>

学校運営計画(4月)

学校運営方針			評価 (総合)
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標	
<p>生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の成果は現れているが、更なる高みを目指して地域の生徒・保護者から信頼される学校づくりが必要であると考え。また、学校ホームページに掲載するコンテンツやリーフレット及び教員による広報活動の充実にも努めていく。</p>	<p>授業改善をより一層進め、教育活動の質の向上を図り、生徒が意欲的に学べるよう努める。</p>	<p>・一人一台端末を効果的に活用した学習活動の充実を図り、主体的・対話的で深い学びを実現する。 ・「授業で勝負」の理念のもと確かな学力の定着を目指し、生徒が授業で力が付いたと実感できるよう授業改善を進める。 ・学習指導要領の趣旨を踏まえ、観点別学習状況の評価の更なる充実とその質を高める。</p>	
	<p>多様な進路希望に応じた教育課程の編成・実施により、生徒の進路実現・自己実現を図る。</p>	<p>・生徒一人一人のニーズに応じたきめ細かな指導を全職員で行うことにより、第一希望進路実現の機運を醸成し、主体的に自己実現を図ろうとする生徒を育成する。 ・地域社会や同窓会等と連携したキャリア教育を推進し、志高くチャレンジしながら目標の達成に向けて努力する生徒を育成する。</p>	

様式3

今年度も引き続き、生徒が高い志を持ち失敗を恐れずチャレンジし希望を貫くことができるよう、全教職員の力を結集して教育活動を組織的に推進していく。	多様な価値観の人々と積極的に協働し、地域社会へ主体的に貢献できる行動力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒主体の学校行事やボランティア活動を推進し、他者と協働しながら解決策を探究しようとする資質・能力を育む。</li> <li>・学校の教育活動全体を通して他者を思いやり、共生社会の実現を図ろうとする実践力を育む。</li> </ul>		
	自他を尊重し、周囲を巻き込むことのできる真のリーダーを育成し、学校の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の自己肯定感や自己有用感を高め、あらゆる他者を価値ある存在として尊重する態度を育成する。</li> <li>・特別活動や部活動等を通して、円滑なコミュニケーションを図りながらよりよい学校生活や人間関係を築こうとする意欲を高める。</li> </ul>		
	豊かな心と健やかな身体を育むとともに、高い志を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権尊重の精神を育み、いじめや差別は人間として絶対に許されないという意識を一人一人の生徒に徹底させる。</li> <li>・芸術や読書、運動等に関する体験活動や同窓会と連携したキャリア教育等を通して豊かな人間性や学びに向かう力を育成する。</li> </ul>		
評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
教務部	【教務課】 授業力の向上及び生徒の主体的な学ぶ意識の向上を図る。	一人一台端末の活用を図り、効果的な授業の推進を図る。	授業アンケート	
		主体的・対話的で深い学びの実現に向けて授業改善を図る。		
		教科主任と連携を深め、3年間を見通した授業の計画を構築する。		
	【ICT推進課】 情報機器の管理及び業務のデジタル化を推進する。	学校ポータルを活用し、機器及び施設等の管理を効率化する。	授業アンケート Formsアンケート	
		FormsやGoogleアプリの共同編集の活用等、ICT活用の幅を広げる。		
		1年間を通してマニュアルを作成し、成績処理等がスムーズに実施できるようにする。		
	【庶務課】 学校行事の円滑な運営とPTA活動の活性化を図る。	行事の実施要項を早めに提示し、各担当者が余裕を持って準備できるようにする。	PTA理事会 保護者懇談会	
		PTA各種委員会との連携を深め、委員会活動の活性化を図る。		
		奨学金の募集時期や種類を分かりやすく提示し、就学及び進学を経済面から支援する。		

様式3

生徒部	【生徒育成課】 安心・安全な学校生活を基盤とした社会的資質・能力を育成する。	面談や相談体制を確立することで、いじめ見逃しゼロを目指すとともに、安全教室や講話を通して交通事故ゼロを目指し、安心・安全な学校生活の基盤を作る。 挨拶や時間厳守などのマナー教育を推進し、社会人としての基本的な生活習慣を確立させる。 学校行事等において主体的に課題を発見し、他者と協働しながら自己の目標を達成するための自己指導力を身に付けさせる。	学校生活アンケート	
	【保健課】 自主的な健康管理の促進と校内環境美化への意識向上を図り、心身ともに健康で充実した生活を送れるよう支援する。	保健委員を中心に、健康管理を促す「保健だより」の充実や、熱中症・感染症予防等への呼びかけを随時行わせる。 スクールカウンセラー、養護教諭、特別支援教育コーディネーター、担任、学年との連携を密に行うための情報共有の場を設定する。 整美委員による清掃状況の点検を定期的実施し、掃除道具の適宜の補充や掃除の呼びかけを通して校内美化への意識向上を図る。	保健アンケート	
	【人権同和教育課】 生徒の人権感覚の向上を図るとともに、支援や配慮を要する生徒への支援体制を構築する。	特設授業をはじめ、教育活動全体を通して人権・同和教育を推進し、自他の人権を尊重する態度や実践的行動力を育成する。 進路部や修学支援担当、関係諸機関と連携し、就労・進学保障のきめ細かな取組を行い、不適正な事例が起きた時は迅速に対応する。 中高交流会や生徒情報交換会など様々な機会を通して生徒の状況や生活背景を把握しながら生徒理解に努め、必要な支援に繋げる。	学校生活アンケート 特設授業等の感想	
進路部	【キャリア教育課】 自己の可能性に気づかせ、チャレンジする気概を醸成する。	校外模試などの結果を分析し、情報の共有を図ることで、生徒への的確なアドバイスを行う。 生徒と保護者に、安全志向からチャレンジ志向への転換を促す。	校外模試分析資料	
	【ガイダンス課】 多様な進路希望に対応できる進路指導力の向上を図る。	生徒の進路希望の情報を共有し、合格に導くための入試問題研究等を教科横断で行う。 進路希望調査を年5回程度実施し、進路意識の変化を確認する。	合格実績 進路希望調査	
	【探究課】 探究活動によって、自分で考え行動する力を身に付けさせる。	「総合的な探究の時間(白梅プラン)」を職員、生徒に周知し、年間計画に沿って適切に実施する。 自己評価することやポートフォリオにまとめる習慣を付けさせる。	ループリック ポートフォリオ	

様式3

研修・図書部	【研修・図書課】 職員研修の充実と生徒が授業で力が付いたと実感できるよう授業改善を推進する。	教員が必要を感じる共通の課題に応えるため、各分掌と連携して、課題や実情、実態に応じた職員研修を実施する。 一人一台端末などのICTを効果的に活用した主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。 朝活やビブリオバトルを実施して、読書に向かう意欲を高め、図書館利用の促進を図る。	授業アンケート 図書貸出数	
	【広報課】 本校の取組について、積極的に広報活動を行うことで、八幡南高校の魅力を校内外に発信する。	教務部ICT推進課と連携し、ホームページを通して学校行事などの日々の活動の様子や部活動の大会報告等を積極的に発信する。 中学生1日体験入学、中学校訪問などを教務部と連携して行い、中学生や保護者に本校のことを適切に伝えることで、選ばれる学校となるよう努める。 学校要覧やパンフレットの作成を、他の分掌と協力しながら円滑に行うことで広報活動に役立てる。	中学生アンケート	
第1学年	八幡南高生としての自覚と誇りを持った生徒を育成する。	時間やルールを守り、挨拶やマナーなど他者への配慮を大切に指導を行う。 部活動や生徒会活動への参加を積極的に促し、部活動(生徒会を含む。)加入率80%を目指す。 各自の役割を果たすよう指導し、代表生徒を中心に、主体的に行動する学年集団を育成する。	学校生活アンケート	
	基本的な生活習慣及び学習習慣を確立させる。	食事や睡眠等の生活習慣を整えさせ、落ち着いた学校生活を送れるよう指導する。 授業を中心とした学習体制を整え、予習・授業・復習・課題提出の学習サイクルを確立するよう指導する。 スタディサプリを活用させ、個に応じた内容の学習を自ら行う習慣を定着させる。	授業アンケート	
	進路意識を高め、進路に向けた具体的な行動を開始させる。	自分自身の適性や能力を知り、高い志を掲げ、適切な文理選択、進路目標の設定を行うよう指導する。 個人面談や大学研究等を通して、進路意識の高揚を図る。 ボランティア活動への参加や各種検定試験への受験を奨励し、自らの能力を主体的に高めていく生徒を育成する。	ポートフォリオ	

様式3

第2学年	生徒の学習意欲を高め、学力の充実・伸長を図る。	授業を中心に据えて学力の充実に努め、8割以上の生徒が学力の向上を実感できる授業を目指す。	授業アンケート	
		習熟度に応じた個別指導を行い、上位層の学力伸長に努める。		
		課題や小テストに計画的かつ積極的に取り組むよう指導する。		
	進路意識を高め、高い志を持った生徒を育成する。	大学研究や職業研究を通して進路意識を高め、職業観の育成を図る。	学校生活アンケート ポートフォリオ	
		大学主催のオープンスクール等への参加を通して、具体的な進路目標を抱くよう指導する。		
		模試での国数英合計の全国偏差値54以上が55人となることを目指し、進路希望実現に向けた意識付けを継続的に行う。		
中堅学年として、他者と協働できる生徒を育成する。	周囲を見て全体のことを考え、協働して行動できる生徒を育成する。	学校生活アンケート		
	学校行事等で先を見通して計画を立て、実行できる力を育成する。			
	きめ細かな生徒面談を行い、個々の生徒の特性や実態に応じた適切な指導を行う。			
第3学年	将来の希望を叶えるための進路実現を達成させる。	集団として受験に立ち向かい、国公立大学70人以上、専門学校・短期大学の特待生5人、公務員希望者全員の合格を目指して指導する。	校外模試分析資料 Formsアンケート 進路希望調査	
		職員同士が積極的に情報交換を行い、生徒に応じた受験指導や生徒個々の強みに応じたきめ細かな指導・助言を行う。		
		合格後も、志望先での専門的な内容の先取りを行わせ、学習の動機を失ずに自己の進路に向けて努力し続けるよう指導する。		
	自ら学びに向かう生徒を育成する。	学習計画や振り返りを行える環境を整える。また、面談を適宜実施してきめ細かな学習指導を行う。	授業アンケート Formsアンケート	
		分からないことに関して前向きに取り組める雰囲気を作りながら、生徒が質問しやすい環境を整える。		
		スタディサプリやYouTubeなどの、理解できるまで何度も取り組める教材等を紹介し、自ら学びに向かわせる。		
	一成人としての振る舞いができる生徒を育成する。	成人として、法律や条例、校則などの規則を守ることの大切さや社会に対して貢献する資質を涵養する。	学校生活アンケート	
		「白梅マナー10ヶ条」に基づき、マナーやエチケットの総仕上げを行う。		
		集団を牽引しつつ、集団に貢献する心情と周囲への感謝の念を抱くよう指導する。		